

研究テーマ：地域におけるIPv6実験ネットワークの構築と 利用実験（1/2）

（プロジェクト番号JGN-G14004）

研究機関： 熊本大学工学部、熊本県工業技術センター
くまもとテクノ産業財団

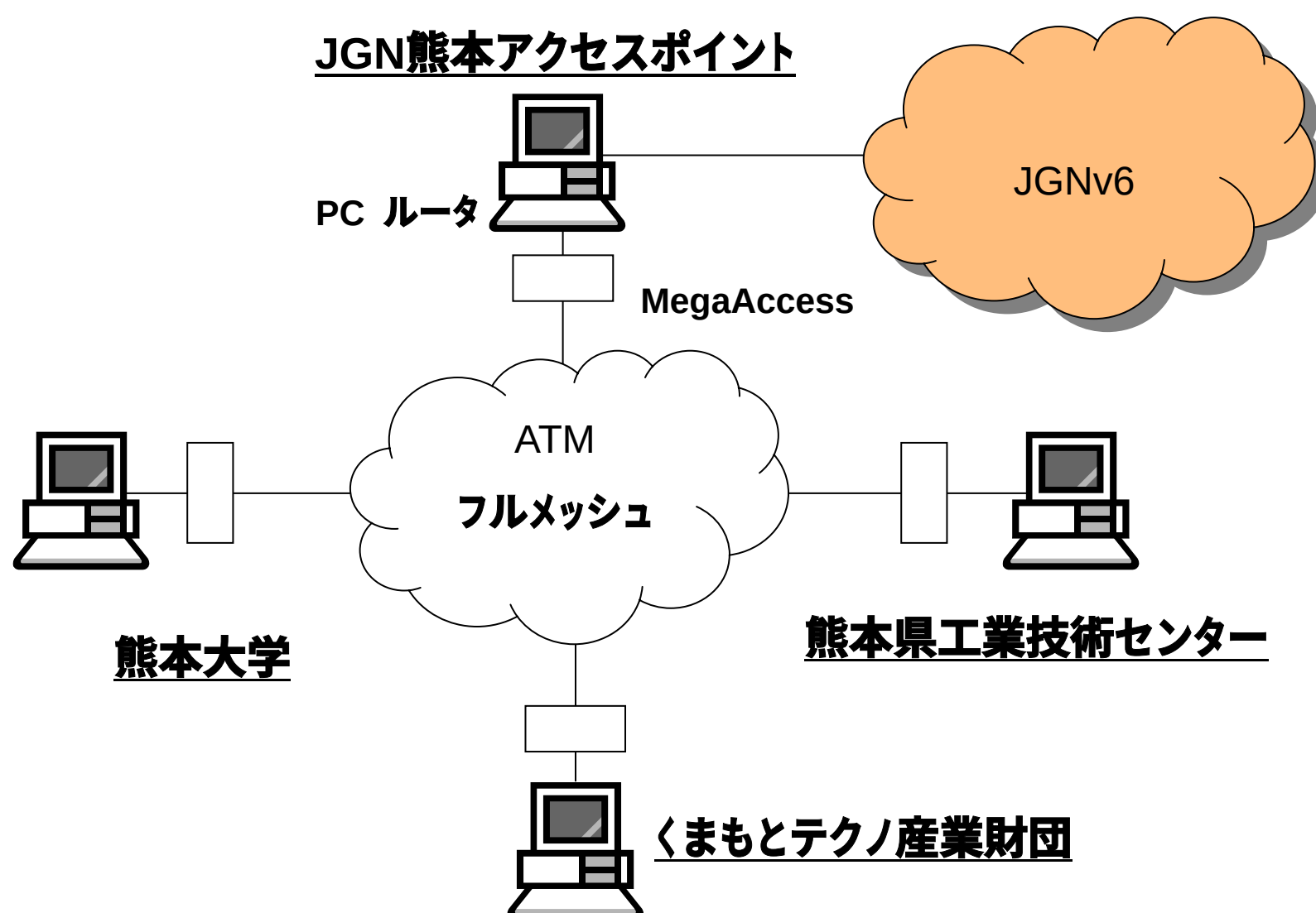
研究の概要：

熊本におけるIPv6実験ネットワークを熊本大学、熊本県工業技術センター、くまもとテクノ産業財団を核として構築運用し、熊本で実施されているJGNプロジェクトのIPv6対応を主に実施し、実験基盤としての評価を行う。

研究の目的：

1. 熊本地域の産学官が共同研究実験を行なうための基盤としてのIPv6実験ネットワークの構築と運用を行うことで、地域への技術蓄積を図る。
2. 上記IPv6実験ネットワークを利用した研究実験の推進を図る。具体的には、熊本で実施されている JGN プロジェクトのIPv6 対応を主に実施検討する。

ネットワーク構成（予定）：



研究テーマ：地域におけるIPv6実験ネットワークの構築と 利用実験（2/2）

（プロジェクト番号JGN- G14004）

研究機関： 熊本大学工学部、熊本県工業技術センター
くまもとテクノ産業財団

研究開発状況：

1. 地域内IPv6実験ネットワーク構築とJGN v6 への接続
2. 地域内経路制御の検討と実験 (RIPng、BGP4+)
3. 地域内IPv6トラフィック計測検討と実験
など



今後の予定：

1. 地域内マルチキャスト網、QoS網などの環境整備の検討と構築、実験
2. 熊本で実施されているJGNプロジェクトのIPv6対応の検討と実験
 - ・ギガビットネットワークによる力覚情報通信システムの運用実験(JGN-G12014)
 - ・NCマシンにおける遠隔地からの加工支援システムの実用化(JGN-G12026)
3. IPv6実験ネットワークの他組織への展開

将来の展望：

本プロジェクトは、熊本地域内で IPv6 実験ネットワークを構築運用し、技術蓄積を行うとともに地域内の IPv6 研究実験を活性化させるものである。

今後、IPv6 への移行が進むと予想されるが、迅速な対応が可能となると考える。

また、本実験ネットワークを利用することで新たな利用法やアプリケーションの開発、普及のきっかけとなることを考えている。